

アジア・日本研究センター年表（2000年10月～2019年3月）

日付	カテゴリー	タイトル
2000年10月1日	アジア・日本研究センター設立	
2000年12月6日	第1回シンポジウム	—ユーラシアの展開—
2001年6月8日	第2回シンポジウム	—アジアの動向と日本—（後援：（社）先端技術産業調査会）
2001年7月21日	発行	AJ REPORT No.0
2001年8月20日	第1回勉強会	「最近のアジア情勢と日本の関係」
2001年9月12日	第2回勉強会	「アジア経済の動向と東アジア協力への展望」
2001年9月27日	発行	AJ REPORT No.1
2001年10月5日	第3回シンポジウム	アジアから見た日本（後援：（社）世界貿易センター）
2001年11月8日	発行	AJ REPORT No.2
2001年11月9日	第4回シンポジウム	アジアにおける日本理解
2001年11月30日	第3回勉強会	「都市空間の危機と宗教」
2001年12月11日	第4回勉強会	「イスラムとテロリズム」
2002年1月23日	第5回勉強会	第一部 特別講演 " 亜細亜建築的新旋風 " 第二部 パネルディスカッション " 亜細亜建築的新旋風 "
2002年1月23日	発行	AJ REPORT No.3
2002年2月21日	第6回勉強会	「武器から見た北方ユーラシア」
2002年2月22日	出版	『21世紀のアジアと日本』
2002年2月22日	出版	『21世紀アジア学』
2002年3月2日	発行	AJ REPORT No.4
2002年3月8日	第5回シンポジウム	21世紀アジアの大学（後援：共同通信社） SESSION I 「21世紀アジアの大学」 SESSION II 「21世紀アジアにおける大学と社会」
2002年3月19日	第7回勉強会	「同時多発テロ以降の反テロ対策について」
2002年5月1日	発行	AJ REPORT No.5
2002年5月8日	第1回研究会	「武士の徳目と行為：その考察への視座－山岡鉄舟を題材に」
2002年5月18日	第2回研究会	「日本にとっての国連PKO 東チモールとシェラレオーネの現場から」
2002年5月25日	第3回研究会	「IT化の進展と雇用への影響－モノづくり産業の現場から」 東アジアの経済発展と日本の雇用 「時局・日本再生の課題」
2002年6月9日	第4回研究会	「文化の遠近－グローバル化と多様性」 「21世紀前半はアメリカ・中国・インド三大国の時代」 「アジア経済共同体への提言」 「グローバル化とアジアにおけるそのインパクト」
2002年6月12日	第5回研究会	「中国のWTO加盟後のアジアと日本の動向」
2002年7月1日	発行	AJ REPORT No.6
2002年7月18日	第6回研究会	「アジアの中の日本の米文化」
2002年7月26日	第6回シンポジウム	移行経済と社会変化（共催：当学 21世紀アジア学部） 第1部 「モンゴルの改革とその方向性」 「典型：中国観光産業発展の動向と選択」 第2部 「経済発展と外国語教育の変化」 「社会変動と文化の再編」 「ドイモイ：その社会経済的成果」
2002年9月1日	発行	AJ REPORT No.7

講師等

太田 博 (元駐タイ王国大使、三菱重工業 (株) 顧問)
太田 博 (元駐タイ王国大使、三菱重工業 (株) 顧問)
ピーター・バートン (南カリフォルニア大学国際関係学部 名誉教授)
小牧 輝男 (当センター研究員)
西原 春夫 (当センター代表、当学校法人 理事長)
(後援: (社) 世界貿易センター / (社) 先端技術産業調査会)
梅原 猛 (国際日本文化研究センター顧問)
荒木 美智雄 (当センター研究員)
小山 皓一郎 (当センター研究員)
ミルトン・タン (シンガポール国立大学デザイン・環境学科 主任)
濱田 英作 (当センター研究員)
西原 春夫 / 平山 邦夫 / 松本 健一 / 山口 淑子 (李香蘭)
梶原 景昭 (当センター研究員)
S. T. ナンダサーラ (コロンボ大学コンピューター技術学科副学部長)
唐 志强 (シンガポール国立大学社会学科 教授)
カイク・ロデリック (当センター研究員)
竹村 英二 (当センター研究員、本学 21 世紀アジア学部 助教授)
伊勢崎 賢治 (立教大学 21 世紀社会デザイン研究科教授 本学 21 世紀アジア学部 客員教授)
広田 薫 ((株) 日本能率協会総合研究所 労働政策研究室長)
三輪 春樹 (当センター研究員、本学 21 世紀アジア学部 教授)
三浦 宏一 (当副センター長、本学 21 世紀アジア学部 教授)
梶原 景昭 (当センター研究員、本学 21 世紀アジア学部 学部長)
謝 世輝 (歴史学者、文明評論家)
鍾 清漢 (川村学園女子大学 教授)
モンズルール・ハック (ジャーナリスト)
今野 秀洋 (経済産業審議官)
原田 信男 (当センター研究員、本学 21 世紀アジア学部 教授)
ジグジディーン・ボルドバアタル (国立モンゴル大学歴史学科長 教授)
馬 波 (青島大学旅瀟学院院長教授)
蔡 全勝 (大連外国語日本語学院院長 教授)
程 国慶 (青島大学旅瀟学院助教授)
トラン・ディン・ラム (国立ホーチミン社会科学人文大学、国際交流・研究センター長 教授)

日付	カテゴリー	タイトル
2002年 9月 26日	第7回研究会	「21世紀アジアのライフスタイル」
2002年 10月 25日	第7回シンポジウム	北東アジアの新動向と日本 第1部「北東アジアでの日本・中国と朝鮮半島」 第2部 パネルディスカッション「東アジアの新動向と日本の雇用」
2002年 11月 1日	発行	AJ REPORT No.8
2002年 11月 25日	第8回研究会	「古代中国における文字の形態変化に関する考」—"コミュニケーション考古学"の視点から
2002年 12月 19日	第9回研究会	「東アジアにおけるロシアとは何か」
2003年 1月 1日	発行	AJ REPORT No.9
2003年 1月 16日	第10回研究会	「江戸時代の地方都市における能楽 —長府と長崎を中心に—」
2003年 1月 24日 ～ 25日	第8回シンポジウム	現代アジアを取り巻く文化接触と宗教の意味について 第1部・1日目 「土着の人々と"物質の意味と宗教"」 「宗教を言語にみためてそれを学ぶ」 第2部・2日目 SESSION I 「フィリピンにおけるグローバリゼーションと宗教」 SESSION II 「日本の近代化と宗教の意味について—阿片戦争から水俣病まで」
2003年 2月 13日	第11回研究会	「ホテルとアジア」
2003年 3月 1日	発行	AJ REPORT No.10
2003年 3月 14日	第9回シンポジウム	北東アジアをめぐる新情勢とわが国の対応 「21世紀のフロンティア—北東アジア」 「図們江地域開発の現状と課題」 「日本の対北東アジア5カ国経済交流—特に地方自治体の取組み」
2003年 4月 1日	発行	AJ REPORT No.11
2003年 7月 1日	発行	AJ REPORT No.12
2003年 10月 2日	発行	AJ REPORT No.13
2004年 9月 25日	ワークショップ	「越境するポピュラーカルチャーと＜想像のアジア＞」
2005年 2月 26日 ～ 27日	国際シンポジウム	「持続型都市に向けて——アジアの都市、その記憶と未来」 International Symposium: Toward Sustainable City The memory and Future of Asian Cities 'Asian Architecture in the New Millennium: A Postmodern Imagery' 「アジア諸都市における建築的実践」 'Shanghai in the Family Album' 'Revitalization of Industrial Heritage: a Case of Creative Shanghai' 「アジア近代建築ネットワークとアジア都市の保存と再生」
2005年 6月 17日	AJ フォーラム 1	「市民的公共性と公共圏」 'Civil Public-ness and Public Spheres'
2005年 7月 16日	AJ フォーラム 2	「近代都市とアート—21世紀の東京を考える」 'Modern Cities and Art: Imaging of Tokyo in 21st Century'
2005年 10月 29日	AJ フォーラム 3	「セミプライベートからセミパブリックに: コンビニ、コミュニティと消費空間の変化」 'From Semi-private to Semi-public: Konbini, Change in Community and Consuming Space'
2005年 12月 3日	AJ フォーラム 4	「キルギズの歴史: 中央ユーラシア草原の遊牧騎馬民」 'History of Kyrgyz: Nomadic Equestrian People in Central Eurasian Steppes'
2005年 12月 15日	発行	AJ REPORT Final
2005年 11月 10日	出版	『越境するポピュラー文化と＜想像のアジア＞』

講師等

佐藤 研一 (当センター研究員、本学 21 世紀アジア学部 助教授) (後援：(社) 世界貿易センター／(社) 先端技術産業調査会) 呉 徳烈 (中国・対外経済貿易大学教授、元人民日報 駐東京首席特派員) 三輪 春樹 (当センター研究員、本学 21 世紀アジア学部 教授)
多部田 直樹 (当センター研究員、本学政経学部 教授) 青柳 寛 (当センター研究員、本学 21 世紀アジア学部 助教授) ジンバルグ・ヤコフ (当センター研究員、本学 21 世紀アジア学部 助教授)
表 きよし (当センター研究員、本学 21 世紀アジア学部 教授) (協賛：本学 21 世紀アジア学部) チャールズ・H・ロング (カリフォルニア大学、サンタバーバラ校名誉教授) アシス・ナンディ (社会開発研究所主任研究員、デリー) レスリー・パウゾン (フィリピン大学教授) 荒木 美智雄 (当センター研究員、本学 21 世紀アジア学部 教授)
大森 節夫 (当センター研究員、本学 21 世紀アジア学部 教授)
(後援：(社) 世界貿易センター) 吉田 進 (環日本海経済研究所 (ERINA) 所長) 小牧 輝夫 (当センター研究員、本学 21 世紀アジア学部 教授) 小島 末夫 (当センター研究員、本学 21 世紀アジア学部 教授)
土佐 昌樹 (当センター 副センター長、本学 21 世紀アジア学部 教授) ブライアン モラン Brian Moeran／シャロン キンセラ Sharon Kinsella／張 竜傑／青柳 寛／松岡 環／清水 麗
(共催：アジア近代建築ネットワーク (mAAN)、協賛：三菱地所株式会社、後援：(社) 日本建築家協会、(社) 日本建築学会) William Lim ウィリアム・リム (建築家) 小島 一浩 (東京理科大学) 梶原 景昭 (国士舘大学) 登王 昆艶 (建築家) 村松 伸 (東京大学) 宮本 憲一 (立命館大学政策科学部客員教授)
山本 豊津 (東京画廊代表)
Gavin Whitelaw (早稲田大学商学部研究員)
宮脇 淳子 (本学 21 世紀アジア学部 非常勤講師)
土佐 昌樹・青柳 寛 編 (柗めこん)

日付	カテゴリー	タイトル
2006年 3月 21日 ～ 22日	国際セミナー	「研究交流プロジェクト—アジアにおける文化的公共圏の可能性」 The Academic Networking on the Prospect of Cultural Public Sphere in Asia
2006年 4月 28日	出版	『AJ Journal 01』
2006年 6月 17日	AJ フォーラム 5	「グローバル化の中の隣国関係—日韓関係を中心に」 'Relationship of Neighboring Countries Within Globalization: Focus on Japan-Korea Relations'
2006年 7月 16日	グローバルアジア研究科 開設記念シンポジウム	「共生と発展—21世紀アジアが目指すパラダイム」 'Coexistence and Development: The Paradigm for Asia in the 21st Century' 「共生のパラダイムと日本の未来」 「グローバル化と共生 — 中央アジアからの視点」
2006年 7月 17日	国際シンポジウム	「留学」が世界にもたらすもの：関係性、アイデンティティ、共生 International symposium "Studying Abroad" in Globalising Asia: Signification, Identity, and Coexistence (共催：独立行政法人日本学生支援機構)
2006年 8月 1日	出版	『Factory Transformed / Story of the Great Shanghai Factory Revitalization Workshop』
2006年 10月 21日	AJ フォーラム 6	From Revolution to Freedom: Civil Society and Rise of the Middle Class in Iran 「革命から自由へ—イランにおける市民社会とミドルクラスの台頭」
2006年 11月 18日	AJ フォーラム 7	「日本の親子関係はどうなっているか？—中国との比較を通して」 'The Reality of Parent-child Relationship in Japan: Through Comparison with China'
2006年 12月 16日	AJ フォーラム 8	「コンパクト・シティについて—アジア、ヨーロッパの小都市をめぐって」 'Compact Cities: Around Small Cities in Asia and Europe'
2006年 12月 31日	出版	『留学—体験と考察— 国際シンポジウム —「留学」が世界にもたらすもの：関係性、アイデンティティ、共生— 別冊』
2006年 12月 31日	出版	『国際シンポジウム「留学」が世界にもたらすもの：関係性、アイデンティティ、共生 —報告書—』
2007年 2月 17日	国際ワークショップ	「知識人と自由—キルギスにおける公共圏をめぐって」 'International Workshop "Intellectuals and Liberty: Surrounding Public Spheres in Kyrgyzz'
2007年 3月 20日	出版	『AJ Journal 02』
2007年 3月 22日	研究会合	「21世紀アジアにおける国際協力と NGO の役割」 'The Roles of International NGOs of the 21st Century in Asia' 「北の NGO と南の NGO 力の偏在について」 「ODA と NGO」 「NGO— JICA 連携の現状」 「現地での活動形態」 「国際 NGO の役割—パートナーシップのあり方をめぐって—」
2007年 5月 26日	AJ フォーラム 9	'Mongolia's Political System in Transformation: From Semi-Presidentialism to Parliamentarism?'
2007年 6月 21日	第1回 AJ 研究会	「グローバルイゼーションの中の日本とアジア」
2007年 7月 21日	AJ フォーラム 10	「親米と反米—戦後日本の政治的無意識とアジア」 'Americanism in Postwar Japan: Political Consciousness on Pro/Anti-American Sentiment'
2007年 8月 2日 ～ 5日	ワークショップ	第五回 国際アジア研究者会議 International Convention of Asia Scholars (ICAS) 5 "Economic Development as a Social Dreaming" "The Prospect of Cultural Public Sphere in Asia"

講師等

羅紅光(中国社会科学院)／王甘(同)／張 竜傑(韓国慶南大学校)／チュラニー ティアantai Chulanee Thianthai (チュラロンコン大学)／施 利平(明治大学)／当センター運営委員

木村 幹(神戸大学大学院国際協力研究科教授)

(共催：国士舘大学グローバルアジア研究科)

黒川 紀章(建築家)

Ishengul Boldjurova イシエングル・ボルジュロワ
(政治学者、キルギス国立民族大学前学長)

Ishengul Boldjurova イシエングル・ボルジュロワ(政治学者 キルギス国立民族大学前学長)

村井 吉敬(上智大学外国語学部教授)

mAAN Publishing 2006

ゾレ・バヤトリズィ Zohreh Bayatrizi
(カナダ セントメリーズ大学社会学・犯罪学助教授)

施 利平(明治大学情報コミュニケーション学部助教授)

南 泰裕(建築家)

Dr. Tursunova Saltanat ツスルノワ サルタナート 博士
(キルギス国立民族大学 国際教育プログラム総合インスティテュート (IIMOP) 学長)

下澤 獄(国際協力 NGO センター・事務局長)
鈴鹿 光次(外務省 民間援助連携室 首席事務官)
鍋屋 史朗(JICA・市民参加協力グループ長)
吉岡 健治(JHP・学校を作る会 理事)
片山 信彦(ワールド・ビジョン・ジャパン・事務局長)

Dr. L. Munkh-Erdene L. ムンフーエルデン客員教員
(モンゴル国立大学社会科学学院 社会・文化人類学講座 チェアー 教授)

伊藤 誠(本学大学院グローバルアジア研究科 教授)

吉見 俊哉(東京大学大学院情報学環長)

梶原 景昭／樋田 満(当センター研究員)
Kitti Limskul (チュラロンコン大学、タイ)／Mohamed Arrif (マレーシア経済研究所、マレーシア)
土佐 昌樹／青柳 寛／国広 ジョージ／佐藤 研一(当センター研究員)

日付	カテゴリー	タイトル
2007年 8月 8日	ワークショップ	香港中文大学研究セミナー Cultural Diversity in Globalizing Asia <一部: "The Prospect of Cultural Public Sphere in Asia" > <二部: "Cultural Heritage and Public Sphere in Asia" >
2007年 9月 27日	国際ワークショップ	シリーズ「キルギス知識人の形成」 第一回「歴史の中でのキルギス知識階級の自由」 International Workshop Series 'Liberty and Clerisy in Kyrgyzstan' The First Seminar 'Liberty of Clerisy in Kyrgyz History'
2007年 10月 20日	AJ フォーラム 11	「お茶は平民と女を救うか? —非西欧的・非政治的パブリック圏としての茶道」 'Can Tea Save Commoners and Women?: The Tea Ceremony as a Non-Western, Non-political Public Sphere'
2007年 11月 10日	第2回 AJ 研究会	「アゼレア・エマ・ピートと東陽の夢 — 20世紀初頭のアメリカ人女性宣教師のキャリア形成とアジア」 'Dreaming of the Orient in Domestic America: Azalia Emma Peet and the Missionary Impulse'
2007年 11月 17日	国際シンポジウム	「都市再生: 環境サステナビリティと経済発展」 'Urban Regeneration and Economic Development: An International Dialogue'
2007年 12月 15日	AJ フォーラム 12	「社会的経済開発のもとでのケララにおける生活様式の変容」 'Change in Life-styles of Kerala unders Social Economic Development'''
2008年 1月 8日	特別セミナー (AJ ワークショップ)	A Fragile World: Will There Ever Be World Peace? by Hector Sierra' 「壊れやすい世界—いつ世界平和が訪れるか?」
2008年 2月 24日	シンポジウム	アジアの教育現場と国際協力 — 21世紀アジアにおける国際協力と NGO の役割 - the Roles of International NGOs of the 21st Century in Asia - 'How International Cooperation Could Support Situations at Schools in Asia'
2008年 3月 17日	ワークショップ	「非漢字文化圏の日本語学習者を対象とした漢字教育法の開発」 'Development of Kanji Study Method for the Japanese Language Students from the Non-Kanji Culture Countries'
2008年 3月 20日	出版	『AJ Journal 03』
2008年 5月 31日 2008年 6月 1日	地域交流	子どもアジア教室@鶴川祭 5月31日(土)「アジアを知ってアジアを食べよう」 6月1日(日)「作って楽しむアジアの料理」
2008年 6月 21日	AJ フォーラム 13	「『中国問題』をどう考えるべきか」 'How Should We Conceive Current "China"'
2008年 7月 5日	研究会合	「公共空間としてのホテル」 Workshop 'Hotel: A cultural Institution / Public Space'
2008年 7月 12日	シンポジウム	海外日本語教育インターンシップ・国際日本語教育実習 - 海外における日本語教育とその問題点 Symposium Oversea Japanese Teaching Internship; the Reality and Problems of Oversea Japanese Teaching< 報告 report>
2008年 10月 12日	ワークショップ	越境するポピュラー文化とく想像のアジア> -- 帰帰するポピュラー文化とアイデンティティーの行方 -
2008年 10月 18日	第3回 AJ 研究会	「百姓一揆とその作法」
2008年 10月 26日	地域交流	子どもアジア教室「みんなでいっしょにアジアろう!」
2008年 11月 7日	世田谷市民大学共催 講座	「日韓の『和解』はどのように可能か」
2008年 11月 14日	AJ フォーラム 14	"The ICOMOS Approach to and Involvement in the World Heritage Sites Process" 「イコモス国際記念物遺跡会議の役割と世界遺産」
2008年 11月 15日	研究会合	「公共空間としてのホテル」 Workshop 'Hotel: A cultural Institution / Public Space'
2009年 1月 24日	シンポジウム	社会貢献と起業活動 — 21世紀アジアにおける国際協力と NGO の役割 第3回 — the Roles of International NGOs of the 21st Century in Asia 'the Social Responsibility and Entrepreneurial Activity'

講師等

土佐 昌樹 (チェア) / 青柳 寛 / 国広 ジョージ
 Sidney C.H. Cheung (パネルチェア) / 梶原 景昭 / 国広 ジョージ / Joseph Bosco

ジュマナリエフ・ダダイエビッチ (キルギス国立民族大学東洋学部長)

加藤 恵津子 (国際基督教大学国際関係学科准教授)

砂田 恵理加 (本学政経学部 教授)

(共催: テンプル大学ジャパンキャンパス / 在日米国大使館 / アメリカ建築家協会日本支部)

島岡 光一 (埼玉大学 名誉教授 (開発学))

Hector Sierra (NGO Artists without Borders)

(後援: 朝日新聞社)
 小山内 美江子 (認定NPO法人JHP・学校をつくる会 代表理事)
 山谷 えり子 (内閣総理大臣補佐官 教育再生担当 参議院議員)
 茅野 俊幸 (社団法人 シャンティ国際ボランティア会 事務局長)

ヴォロビヨワ ガリーナ (国立国語研究所招聘研究員)

莫 邦富 (作家・ジャーナリスト)

保坂 智 (国土館大学文学部 教授)

朴 裕河 (パク ユハ) (韓国世宗大学副教授)

ジョン・ハード (国際記念物遺跡会議諮問委員会委員長)

東 富彦: 日本電気株式会社 (NEC)CSR 推進本部社会貢献室長
 村田 早耶香: 特定非営利活動法人 (NPO) かものはしプロジェクト 共同代表

日付	カテゴリー	タイトル
2009年 2月10日	研究会合	「キルギス知識人の形成」
2009年 2月14日	研究会合	「キルギス知識人の形成」
2009年 2月27日	シンポジウム	「自然と人間のつきあい——食をめぐる」
2009年 3月20日	出版	『AJ Journal 04』
2009年 3月26日	AJ フォーラム 15	「1930年代東アジアの言説空間とメディア」 "The space of discourse and media in the East Asia in 1930s"
2009年 3月27日	研究会合	「キルギス知識人の形成」 「キルギスにおける知識人と政治の問題をめぐる」
2009年 3月28日	研究会合	「キルギス知識人の形成」 ディスカッション・プロジェクト総括
2009年 5月15日	研究会合	「東アジアのスポーツ・ナショナリズム」第1回研究会
2009年 5月31日	地域交流	アジア教室「作って食べよう春餅」
2009年 6月20日	AJ フォーラム 16	「サブプライム」ショックと世界不況」
2009年 6月25日	研究会合	「ホスピタリティ／もてなし再考：文化の視点から」第1回研究会
2009年 6月26日	研究会合	「東アジアのスポーツ・ナショナリズム」第2回研究会
2009年 7月 4日 ～5日	シンポジウム協賛	「日本スポーツとジェンダー学会 第8回大会」
2009年 7月18日	AJ フォーラム 17	「アフガニスタンの文化遺産 -日本の貢献」
2009年 7月28日	研究会合	「ホスピタリティ／もてなし再考：文化の視点から」第2回研究会
2009年 9月 8日	研究会合	「ホスピタリティ／もてなし再考：文化の視点から」第3回研究会
2009年10月 2日	研究会合	「東アジアのスポーツ・ナショナリズム」第3回研究会
2009年10月 6日	研究会合	「ホスピタリティ／もてなし再考：文化の視点から」第4回研究会
2009年10月17日	シンポジウム	「韓流再考—アジア文化交流の開花に向けて」
2009年10月21日	研究会合	"Fukuzawa Yukichi and the making of modern Japan"
2009年10月24日	ワークショップ	「アジアにおける便利文化の浸透と公共圏の変容」
2009年10月25日	地域交流 Asia21	「ロシアの文化を学ぼう！」
2009年11月 7日	ワークショップ	「思想、言語、古文辞」
2009年11月 7日	研究会合	「荻生徂徠、松平定信と寛政期の孔子崇拜」"Ogyu Sorai, Matsudaira Sadanobu and the Kansei worship of Confucius"
2009年11月21日	シンポジウム	「アンコール遺跡・バイヨン寺院を護る」
2009年12月 5日	シンポジウム	「アジアの焼畑から何が見えるか」 「日本の焼畑から」 「ラオスの焼畑から」 「沖縄の焼畑」 「台湾の焼畑」 総括コメント 全体討論 コメンテーター
2009年12月12日	研究会合	「戦前期日本ベン倶楽部研究会：日印文化交流特集——アジア主義とインターナショナルイズムの相関——」
2009年12月15日	研究会合	「ホスピタリティ／もてなし再考：文化の視点から」第5回研究会
2009年12月19日	第4回 AJ 研究会	「中国の特許出願と真の発明者認定問題」
2010年 1月12日	研究会合	「ホスピタリティ／もてなし再考：文化の視点から」第6回研究会
2010年 1月30日	AJ フォーラム 18	「グローバル化とアジアのスポーツ」"Sports in Asia in the era of globalization"

講師等

ジュマナリエフ ダダイエビッチ (キルギス国立民族大学東洋学部長)
アブラザコフ イシェンバイ (国立ビシケク人文大学顧問、元ソ連外務省参事官、元キルギス共和国国務長官)
小山 修三 (吹田市博物館) / 石井 智美 (酪農学園大学) / 宇根 豊 (農と自然の研究所)
米谷 匡史 (東京外国語大学・外国語学部)
ジャーナート・ジャマンクーロフ (キルギス外務省外交アカデミー学長)
ヤニズ・ミヘルチッチ (本学客員教授)
土佐 昌樹 (本学 21 世紀アジア学部 教授)
山田 晴信 (HSBC グループ 香港上海銀行在日副代表兼副 CEO)、伊藤 誠 (グローバルアジア研究科 教授)、唐渡 興宣 (グローバルアジア研究科 教授)
梶原 景昭 (本学 21 世紀アジア学部 教授)
田原 淳子 (本学体育学部 教授)
田原 淳子 (本学体育学部 教授)
前田 耕作 (アフガニスタン文化研究所 所長)
石川 英夫 (NPO 法人日本ホスピタリティ推進協会 理事)
西川 恵 (毎日新聞 専門編集員)
小石原 美保 (本学体育学部 非常勤講師)
山本 哲士 (東京藝術大学客員教授)
黒田 福美 (俳優・エッセイスト、関谷 元子 (音楽評論家)、片岡 朋行 (弁護士)、金 容範 (株式会社アミューズ)、玉置 直司 (日本経済新聞)、申 景浩 (国士館大学)、土佐 昌樹 (国士館大学)
Alan D. J. Macfarlane (ケンブリッジ大学名誉教授 同大学キングズカレッジ生涯フェロー)
名越 万里子 (立命館大学国際言語文化研究所 客員研究員)、ギャヴィン H. ホワイトロウ (国際基督教大学社会学・人類学 準教授)、青柳 寛 (国士館大学 21 世紀アジア学部 教授)
「<古文辞学>という方法をめぐって」 白石真子、「<言語の学>・古文辞学・徂徠学一言語研究と思想」 相原耕作、竹村 英二 (21 世紀アジア学部 教授)
イアン ジェームズ マクマレン (オックスフォード大学ペンブローカレッジ生涯フェロー)、竹村 英二 (21 世紀アジア学部 教授)
早稲田大学・日本政府アンコール遺跡救済チーム (JASA)、東アジア文化遺産保存学会、朝日新聞社、沢田 正昭 (21 世紀アジア学部 教授)
原田 信男 (国士館大学 21 世紀アジア学部)
姫田 忠義 (民族文化映像研究所)
川野 和昭 (鹿児島県黎明館)
宮平 盛晃 (沖縄県宜野湾市教育委員会)
山田 仁史 (東北大学文学部)
佐藤 洋一郎 (総合地球環境学研究所)
前川 和也 (国士館大学 21 世紀アジア学部)
ブリッジ・タンカ (デリー大学 教授)、大久保 喬樹 (東京女子大学 教授)、梶原 景昭 (本学 21 世紀アジア学部 教授)、堀 まどか (国際日本文化研究センター共同研究員)
大森 節夫 (本学 21 世紀アジア学部 教授)
飯田 昭夫 (本学法学部 教授、弁理士)
飯島 幸親 (元 横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ取締役オペレーション上級責任者)
平井 肇 (滋賀大学 教授)

日付	カテゴリー	タイトル
2010年 2月23日	研究会合	「ホスピタリティ／もてなし再考：文化の視点から」第7回研究会
2010年 3月10日	研究会合	「ホスピタリティ／もてなし再考：文化の視点から」第8回研究会
2010年 3月20日	出版	『AJ Journal 05』
2010年 4月15日	研究会合	「東アジア諸国における貨幣・金融システムとそれをめぐる諸政策－日本と中国を中心に」第1回研究会
2010年 5月31日	地域交流	アジア教室@鶴川祭 韓国教室「チャングムのホットク」
2010年 6月19日	AJ フォーラム 18	"From Confucius to the Great Wall: Chinese Cultural Influence on Colonial North America" 「孔子から長城まで：独立前の北米への中国文化の影響」
2010年 6月23日	研究会合	「東アジア諸国における貨幣・金融システムとそれをめぐる諸政策－日本と中国を中心に」第2回研究会
2010年 6月28日	研究会合	「東アジアのスポーツ・ナショナリズム」第1回研究会
2010年 7月 3日	研究会合	「ホスピタリティ／もてなし再考：文化の視点から」第1回研究会
2010年 7月17日	シンポジウム	「海外日本語教育インターンシップ・国際日本語教育実習－遠隔地での学びとその支援」
2010年 7月22日	研究会合	講演会「インドの現状と日印交流」
2010年 10月16日	シンポジウム	設立10周年記念国際シンポジウム「アジアと幸福」
2010年 10月16日	設立10周年記念式典	開催挨拶、来賓祝辞の後、エッセイコンテスト受賞者表彰
2010年 10月24日	地域交流 Asia21	ロシア教室第2弾 「プリヌイを食べてロシアの文化を学ぼう！」
2010年 11月 3日	シンポジウム	「21世紀アジアにおける国際協力とNGOの役割 第4回」
2010年 11月 3日	シンポジウム	「龍馬が学んだ剣法・借りた銀行－北辰一刀流と香港上海銀行－」
2010年 11月 6日	学会共催	日本オリエント学会第52回大会
2010年 11月22日	研究会合	「東アジアのスポーツ・ナショナリズム」ワークショップ
2010年 11月25日	研究会合	「東アジア諸国における貨幣・金融システムとそれをめぐる諸政策－日本と中国を中心に」第3回研究会
2010年 11月25日	研究会合	「ホスピタリティ／もてなし再考：文化の視点から」第2回研究会
2010年 12月18日	研究会合	「小林よしのりの漫画に見られる内容と漫画戦略－『新ゴーマニズム宣言 SPECIAL 戦争論』を中心として－」
2011年 1月25日	研究会合	「ホスピタリティ／もてなし再考：文化の視点から」第3回研究会
2011年 1月29日	シンポジウム	AJセンター設立10周年記念シンポジウム「アジアと武術」
2011年 2月19日	報告・発表会	設立10周年記念事業企画「工学教育のアジアでの取り組み－豊かさを求めて！！ 工学教育の方針について」
2011年 3月20日	出版	『AJ Journal 06』
2011年 3月18日	研究会合	文化遺産と観光・活用 「中国における文化遺産と観光」 「韓国・南大門の焼損と活用」 「日本における世界遺産と観光」 「韓国における人材育成」
2011年 3月29日	研究会合	「東アジアのスポーツ・ナショナリズム」第3回研究会
2011年 5月21日	AJ フォーラム 20	Preservation of Cultural Heritage in Myanmar 「ミャンマーの文化遺産保存」
2011年 6月 6日	研究会合	「ホスピタリティ／もてなし再考：文化の視点から」第一回 On Friendship
2011年 6月17日	ワークショップ	東アジアの文化遺産と観光を考える 「四川省重慶の文化遺産」 「崇禮門復旧計画と観光」

講師等

ピラポーン・キッパイトゥーン (在日タイ王国大使館公使参事官 商務担当)
ラオター・トーンタイ (タイレストラン ピッチャーファー オーナー)
高橋 伸子 (21 世紀アジア学部教授)
Dr. Dave Wang (Manager, Queens Library at Hollis, Adjunct Professor, St. Johns University, Guest Professor, Jilin Normal University)
伊藤 誠 (元グローバルアジア研究科教授)
大澤 清二 (大妻女子大学人間生活文化研究所所長、教授)
奈倉 京子 (京都文教大学)
21 世紀アジア学部日本語教員養成課程
ブリッジ・タンカ (インド デリー大学教授)
Dasho Karma Ura (国立ブータン研究所所長)、西水 美恵子 (元世界銀行副総裁、ソフィアバンクパートナー)、枝廣 淳子 (環境ジャーナリスト、翻訳者)、梶原 景昭 (国士舘大学 21 世紀アジア学部教授)
沢田 正昭 (アジア・日本研究センター長)、朝倉 正昭 (国士舘大学長)、三浦 信行 (元国士舘大学長)、赤木 攻 (元大阪外国語大学長)
松尾 沢子 (国際協力 NGO センター・JANIC)、下村 誠 (IVUSA 代表)、藤田 航介 (IVUSA・国士舘大学文学部)、出月 ちひろ (IVUSA・国士舘大学 21 世紀アジア学部)、岩間 浩 (元文学部教授・学術博士)
勝田 政治 (人文科学研究科長・文学博士)、メーダー・シュテファン (ドイツフンボルト大学考古学博士・明治大学兼任講師・剣道五段)、山田 晴信 (東京女子大学理事・香港上海銀行顧問)、吉川 吉衛 (法学部)・中山 雅之 (21 世紀アジア学部)
沢田 正昭 (21 世紀アジア学部教授、アジア・日本研究センター長)、大村 幸弘 (財・中近東文化センター常勤理事アナトリア考古学研究所所長)、国士舘大学イラク古代文化研究所
陸 小聰 (上海大学)
楊枝 嗣朗 (佐賀大学名誉教授)
姫田 忠義 (民族文化映像研究所)
姜 基哲 (アジア・日本研究センター客員研究員 (PD))
安東 徳子 (エスプレシーボ・コム)
山本 徳郎 (元国士舘大学体育学部教授)、梶原 景昭 (国士舘大学 21 世紀アジア学部教授)、林 伯原 (国際武道大学体育学部教授)、朴 貴順 (韓国霊山大学体育大学教授)、佐藤 成明 (筑波大学名誉教授、国士舘大学客員教授)
原田 豊 (国士舘大学理工学部教授)
杜 曉帆 (ユネスコ北京事務所)
李 午憲 (国立韓国伝統文化大学校)
沢田 正昭 (国士舘大学)
姜 大一 (国立韓国伝統文化大学校)
望月 敏夫 (元ギリシャ大使、外務省参与)
Nu Mra Zan (ミャンマー文化省考古・博物館・図書館局次長)
Brij Tankha (デリー大学)
袁 東山 (重慶市文化遺産保護衷心副主任)
李 午憲 (国立韓国伝統文化大学校)

日付	カテゴリー	タイトル
2011年 6月 18日	国際シンポジウム	未来へつなぐ世界遺産のあり方－東アジアの場合－ 「韓国における保存と活用」 「中国世界遺産の現状と課題」 「日本における世界遺産と観光」
2011年 7月 1日 ～6日	社会貢献	東日本大震災の被災文化資料救援事業 水損文化資料処理作業
2011年 7月 2日	研究会合	東日本大震災の被災文化資料救援事業 「水損資料の取り扱いに関する講習会」
2011年 7月 9日	研究会合	「今後の地震発生予測」
2011年 9月 8日 ～12日	展示会	－アジアの民族と文化の現状を考える－ 第1回 アジア民族服飾文化展 インドネシア：パティック、イカット、ソンケット等 中国：清朝宮廷衣、 ミャオ族等少数民族服飾 日本：着物各種 特別出展：ジャワ王宮の服飾、 京都絞り工芸館作品、スンバ王族のイカットの天蓋 動態展示（ファッション ショー、舞踊） “アジア民族文化の現状について考える” 講演会「服飾と民族アイデンティティを中心として」 着物デー 講演会「絞りと着物」 インドネシアデー 講演会「インドネシアの染織文化について」 ワークショップ「布で花を作る」
2011年 10月 3日	国際合同シンポジウム	第一部「インドネシアにおける日本研究及びその教育の現状と課題—日本 （語）学科を中心として—」 第二部「伝統文化と現代国家—ジャワの染織文化を中心として—」
2011年 10月 12日	国際シンポジウム	「東アジアにおける文化遺産の持続的な保存と活用」 Sustainable Preservation and Utilization of Cultural Heritage in East Asia 「中国古跡保護の当面するチャンスと挑戦」 「日本世界遺産の保存と活用」 「韓国世界文化遺産の保護と利用」 「合川魚釣城遺跡文化遺産保護の実践と探索」 「崇礼門の復元と伝統技術」 「長崎県、重要文化財・幸橋の保存と活用」 「揚子江三峡ダム三大文物保護事業についての評価」 「アンコール地域の水資源開発の教訓」 「韓国考古遺跡の保存方法についての研究」 「村落文化遺産保護において貴州省の実践」 「遺跡保存に関わる水分移動解析」 「東西文化遺産保存理念と実践の異同」 「文化遺産保護計画若干問題についての探り」 「アンコール遺跡の保存と地域社会」 「都市景観視野下の文化遺産保護の一考察」 「三国時代木製矢筒の分析と保存」 「韓国陶磁器の修理と復元の歴史」
2011年 11月 2日	講演会	「アジアと国際紛争」
2011年 11月 10日	研究会合	「ホスピタリティ／もてなし再考：文化の視点から」 第二回 「現代の観光とホスピタリティ」
2101年 11月 12日	国際シンポジウム	「フェニキア考古学から見た古代オリエント」 The View of Ancient Orient from the Standpoint of Phoenician Archaeology 「チュニジアのフェニキア・カルタゴ遺跡の発掘」 「シチリアのフェニキア・カルタゴ遺跡の発掘」 「南レバノンのフェニキア遺跡」 「レバノン・ティール遺跡、最近の発掘成果」 「ティール市近郊ラマリ遺跡の発掘」

講師等

姜 大一 (国立韓国伝統文化大学校 韓国)、杜 曉帆 (ユネスコ北京事務所 中国)、沢田 正昭 (国士舘大学 21 世紀アジア学部)

岡 岩太郎 (株式会社 岡墨光堂会長)、沢田 正昭 (国士舘大学)
平川 新 (東北大学)、高妻 洋成 (奈良文化財研究所)

島崎 邦彦 (東京大学名誉教授)

戸津 正勝 (国士舘大学政経学部)、吉岡信昌 (京都絞り工芸館副館長)、渡辺 万知子 (染織研究家)、坂口 登茂子 (アーティスト)

梶原 景昭 (国士舘大学 21 世紀アジア学部)、戸津 正勝 (国士舘大学政経学部)、Laura Romano (イタリア)、Nanang Rizali (セブラスマル大学)、Nuraini Yusoff and Nur Rasyidah Mohd Nordin (ウタラマレーシア大学)、柴田 徳文 (国士舘大学政経学部) 他

黄 克忠 (中国文化遺産研究院)
沢田 正昭 (国士舘大学 21 世紀アジア学部)
姜 大一 (韓国伝統文化大学校)
袁 東山 (重慶文化遺産保護中心)
李 午憲 (韓国伝統文化大学校)
西浦 忠輝 (国士舘大学イラク古代文化研究所)
孫 華 (北京大学)
岩崎 好規 (サイバー大学)
魏 光徹 (韓瑞大学校)
王 紅光 (貴州省文物局)
石崎 武志 (東京文化財研究所)
王 建新 (西北大学)
傅 晶 (中国建築設計院建築歴史研究所)
朴東熙 (早稲田大学)
白 九江 (重慶文化遺産保護中心)
金 益柱 (C & T Inc. / 鏡潭研究所)
梁 泌承 (ソウル歴史博物館)

渡部 陽一 (戦場カメラマン)

橋本 和也 (京都文教大学)

アハメッド・フェルジャウィ (チュニジア考古学研究所) 代理：佐藤 育子 (東京女子大学)
ジョアキーノ・ファルソーネ (イタリア、パレルモ大学)
ハッサン・バダウィ (レバノン大学)
ナーデル・シクラウィ (レバノン考古局)
辻村 純代 (国士舘大学)

日付	カテゴリー	タイトル
2011年11月13日	研究会合	テーマ1：フェニキア・カルタゴの都市生活と信仰 「地理学からみたフェニキア・カルタゴの都市」 「フェニキア・カルタゴの建築遺構の特徴」 「フェニキア考古学からみた都市」 テーマ2：フェニキア・カルタゴの墓制と宗教 「フェニキアとカルタゴの宗教」 「フェニキア・カルタゴの墓制と宗教（タニット女神記号から）」
2011年11月26日	研究会合	「東アジアの儒学と経世済民思想：歴史と現状」第一回 「アジアの中の武士道、そして現代」
2011年12月10日	講演会	「被災文化遺産から学ぶこと」企画展「東日本大震災 文化遺産の被災調査と救援活動」より 「津波と遺跡の関係」 「大津波で被災した古文書を救え—保存修復科学の貢献—」 「鼎談 救援活動」
2012年1月20日	研究会合	「東アジアの儒学と経世済民思想：歴史と現状」第二回 Rule by 'Li' 禮治 in Traditional Confucianism 講演会「伝統的儒教のなかの「禮治」
2012年2月22日	研究会合	「ホスピタリティ／もてなし再考：文化の視点から」第三回 「カザフ社会におけるホスピタリティの文化」
2012年3月20日	出版	「AJ Journal 07」
2012年4月11日 ～7月4日	社会貢献	世田谷市民大学 「アジア女性群像」連続講義 2012年4月11日～7月4日（全12回）
2012年4月23日	特別講演	「三国志の考古学」
2012年5月26日 ～27日	社会貢献	鶴川祭 「ロシア教室」
2012年5月27日	AJ フォーラム 21	「日本のサムライ、米国上陸！—カリフォルニアにおける遣米欧使節団の様相」
2012年6月2日	研究会	「遣米欧使節団への視線—19世紀後半カリフォルニアの人々における日本観」
2012年6月28日	研究会	「「ホスピタリティ」の総合的研究」第1回研究会 「日本航空（JAL）の空の上のホスピタリティー」
2012年7月4日	研究会合	「中国型経済発展の現状と課題」第1回研究会 「中国国有独資企業の企業統治」
2012年7月21日	ワークショップ	「戦後東アジア国際政治史の再構築」第1回研究会 「「中国」をめぐる国際政治史—戦後東アジア国際政治史研究の新潮流」
2012年7月28日	シンポジウム	「海外日本語教育インターンシップ・国際日本語教育実習—日本語教育と異文化理解—」 「キルギス共和国における日本語指導を通して学んだ異文化理解の重要性」 「韓国人留学生として経験した日本の言語的・文化的なエピソード」 「日本語学習と留学生活を通して考える日本語教育と異文化理解」 「『こんにちは』は難しい」 「インドネシア人学習者による課外活動の試み」 「日本語母国話者と非母国話者の文化をつなぐ日本語教育」 「日本語と日本文化」
2012年11月2日 ～3日	社会貢献	楓門祭 「インドネシア服飾博物館コレクション展及びジャワ舞踊&講演会」
2012年11月3日	社会貢献	楓門祭 ジャワ舞踊&講演会
2012年11月13日	AJ 研究会	「アジアの新興国とBOP（Base of the Pyramid）のメカニズム—フィリピンを中心として」
2012年11月29日	ワークショップ	「戦後東アジア国際政治史の再構築」第2回研究会 「国際政治理論からみた中国外交」

講師等

小方 登 (京都大学)、岡田 保良 (国士舘大学)、ハッサン・バダウィ (レバノン大学)、佐藤 育子 (東京女子大学)、泉 拓良 (京都大学)

笠谷 和比古 (国際日本文化研究センター)

戸田 有二 (国士舘大学文学部)、高妻 洋成 (奈良文化財研究所)、沢田 正昭 (国士舘大学 21 世紀アジア学部)

ロバート・チャード (オックスフォード大学)

クルマンセイト・バトルハン (在日カザフスタン大使館 大使代理)

梶原景昭、宮脇淳子、松岡環、辻村純代、福田円、土佐昌樹

鄒后曦 (重慶市文物考古所長)、袁東山 (重慶市文物考古所副所長)、李映福 (四川大学教授) 講演通訳

マーティン・コルカット (プリンストン大学教授)

マーティン・コルカット (プリンストン大学教授)

三田裕子 (日本航空)

董光哲 (江戸川大学)

石井明 (東京大学名誉教授)、蕭道中 (輔仁大学)、王文隆 (中央研究院)、姚百慧 (首都師範大学)、杉浦康之 (防衛省防衛研究所)

河合梓美 (21 世紀アジア学部 4 年)

元賢喜 (21 世紀アジア学部 4 年)

阮菲 (21 世紀アジア学部 4 年)

小山啓子 (大学院グローバルアジア研究科 2 年)

町田佳帆梨 (21 世紀アジア学部卒業 / 大学院グローバルアジア研究科修了)

河先俊子 (21 世紀アジア学部)

邢志強 (21 世紀アジア学部)

ジャワ舞踊：山村真美 (ジャワ舞踊家)、講演者：Indra Riawan (ジャカルタ州立服飾博物館長)、戸津正勝 (ジャカルタ州立服飾博物館長アドバイザー、国士舘大学政経学部教授)

林倬史 (国士舘大学経営学部)

日付	カテゴリー	タイトル
2012年12月5日	研究会合	「中国型経済発展の現状と課題」第2回研究会 「中国経済の発展モデルの転換」
2012年12月13日	ワークショップ	「難民理解のための体験型セミナー ～日本に逃れてきた難民を知る」
2012年12月13日	国際シンポジウム	「香りの文化」 ＜挨拶＞ ＜国際共同セミナー＞テーマ「ジャバノロジーとジャワノロジー – 香り文化を中心として」 ＜ワークショップ＞「香道（公家流源氏香）」及び「ジャワの伝統婚礼と香り」について」
2012年12月22日	研究会合	「Japanese Civilians under the Soviet Rule (Karafuto/Sakhalin)」プロジェクト研究会 「サハリン⇒樺太⇒サハリン：歴史への視覚的及び口述的アプローチ」
2013年1月10日	AJ フォーラム 22	「対立を超えて ビジネスの現場から見た日中関係」
2013年1月24日	ワークショップ	「多文化なまちづくりに求められる視点」
2013年3月20日	出版	『AJ Journal 08』
2013年3月18日	研究会合	「江戸の言語研究と近代知性」
2013年3月26日	講演会	「山に登る一目標設定と決断そして実践へー」
2013年4月10日 ～7月3日	地域交流	世田谷市民大学 「アジアの紛争と文化力」 連続講義 4月10日～7月3日 (12回)
2013年5月18日	AJ 総会	AJ 総会
2013年6月27日	研究会合	「ホスピタリティ再考」研究会 「ANA ホスピタリティ講座」(空の上のホスピタリティ)
2013年6月29日	地域交流	着物と香道の会 「さく よそおう」
2013年7月11日	AJ ワークショップ	「世界の中の難民とわたしー日本にきている難民を通じて考えるー」
2013年7月22日	研究会合	「祖国の土の上で死ねばなんという幸せだろう」: 日露戦争捕虜時代にみるヨシフ・トルンベルドール社会主義シオニズムと集産農業団体(キプツ)思想の起源」研究会 「日露戦争捕虜が目指した社会主義シオニズム」
2013年9月17日	研究会合	「ジャワ王宮(伝統)文化に関する研究会ーマンクネガラ王宮・カスナナン王宮を中心としてー」第1回研究会 「ジャワにおける王宮文化ー 誕生歴史とその概要 カスナナンとマンクネガラ王宮を中心としてー」
2013年10月19日	講演会	「ピープル・ツリーのフェアトレードー おしゃれなエコが地球を救うー」
2013年10月19日 ～20日	地域交流	鶴川祭「インドネシア教室」
2013年11月3日	地域交流	楓門祭「香道体験」
2013年11月11日	研究会合	「ジャワ王宮(伝統)文化に関する研究会ーマンクネガラ王宮・カスナナン王宮を中心としてー」第2回研究会
2013年11月30日	シンポジウム	「東アジアにおけるスポーツ・ナショナルリズムと国際協調のゆくえ」
2013年12月7日	研究会合	「住民自治組織における自律的統治のありかたとその有効性」第1回研究会 「地域住民の自律的統治」
2013年12月23日 ～24日	研究会合	「ジャワ王宮(伝統)文化に関する研究会ーマンクネガラ王宮・カスナナン王宮を中心としてー国際共同セミナー」
2014年1月25日	研究会合	「住民自治組織における自律的統治のありかたとその有効性」第2回研究会 「地域コミュニティと地域活性化・景観・安全に関する論点」
2014年1月29日	研究会合	「日本の近代化と精神文化・物質文化の変容」研究会 「日本の近代化再論」 「日本の近代化再論」
2014年3月20日	出版	『AJ Journal 09』
2014年3月3日	講演会	「インドネシアと日本の伝統文化の現状と課題」
2014年3月5日	研究会合	「インドネシアと日本：服飾伝統を中心として」

講師等

朱炎 (拓殖大学)
田中志保 (認定 NPO 法人難民支援協会)
柴田徳文 (国士舘大学政経学部) 戸津正勝 (国士舘大学政経学部)、ムルヤニ (ジャワ王宮香り文化専門家)、UNS 専任講師、北マレーシア大学専任講師 解説者: 中子雅子 (茶道、香道家)、ムリヤティ・ステイブヨ (ムスティカ・ラトゥ・オーナー)
Marie Sevela (Ecole Pratique des Hautes Etudes in Paris)
埴昭彦 (株式会社セブン&アイ・ホールディングス顧問)、莫邦富 (ジャーナリスト・作家) 早川秀樹 (多文化まちづくり工房 代表)、グエン・ファン・ティ・ホアン・ハー (ベトナム語通訳スタッフ)
中村春作 (広島大学)、Peter F.Kornicki (ケンブリッジ大学) 竹内洋岳 (株式会社 ICI 石井スポーツ所属プロフェッショナルマウンテンクライマー) 梶原景昭、土佐昌樹、松岡環、ジンベルグ・ヤコフ
鈴木素子 (ANA ビジネスソリューション株式会社) 一般社団法人キモノプロジェクト (着物)、東京香りと文化の会 (香道) 石川えり (認定 NPO 法人 難民支援協会事務局長)
ベル・コトレルマン (イスラエル・ヴァルイラン大学)
M・ジャクファル・イドルス (国士舘大学大学院政治学研究科)
サフィア・ミニ (ピープル・ツリー、グローバル・ヴィレッジ代表) ミヤ・ドゥイ・ロスティカ (アジア・日本研究センター客員研究員)
東京香りと文化の会 谷美和子 (ジャワ舞踊研究家)、Sahid Teguh Widodo,ph.D (.セブラスマル大学)、Dyah.SPradnya,p.ST,MT (.セブラスマル大学)、Muhammad Taufiq Al-Makmun,M.A (.セブラスマル大学)、Dr.Kundharu Saddhono (セブラスマル大学) イ・ヨンシク (韓国・体育科学研究院)、コ・ウナ (韓国・体育科学研究院)、鮑明暁 (中国・国家体育総局研究所)、陸小聰 (中国・上海大学)、森川貞夫 (日本体育大学)、田原淳子 (体育学部)、小石原美保 (体育学部)
松田真由美 (政治経済研究所)、青木重明 (政治経済研究所)、尾崎真一郎 (政治経済研究所)
Sahid Teguh Widodo,ph.D (.セブラスマル大学)、Diane Butler,ph.D (. International Foundation for Dharma Nature Time) (USA/Bali)、KPH.S.Basarah Soerjosejarso(マンクネガラ王宮)、KRMH.Daradjadi Gondodiprojo(マンクネガラ王宮)、戸津正勝 (アジア・日本研究センター客員研究員)
山口不二夫 (明治大学大学院教授/政治経済研究所室長)
報告者: 原田信男 (21 世紀アジア学部)、高田公理 (佛教大学社会学部教授)、佐伯順子 (同志社大学文学部教授) コメント: 高橋伸子 (21 世紀アジア学部)、西川武臣 (横浜開港資料館副館長)、岩下哲典 (明海大学ホスピタリティーツーリズム学部教授)
Insana Habibie (Fine Art Limaran Batik、インドネシア)
Insana Habibie (Fine Art Limaran Batik、インドネシア)

日付	カテゴリー	タイトル
2014年 3月 7日	AJ 研究会	「地域行政課題としての外国籍等児童生徒教育—参加型アプローチによる研修の試行—」
2014年 3月 14日	研究会合	「ジャワ王宮（伝統）文化に関する研究会—マンクネガラ王宮・カスナナン王宮を中心として—」
2014年 4月 11日	研究会合	「日中友好の糸口を考える—吉野作造の事跡から—」
2014年 5月 24日	AJ 総会	< AJ 総会 >
2014年 6月 3日	研究会合	「今、時代はホスピタリティ産業へ」
2014年 6月 3日	研究会合	「ジャワ王宮文化研究会」
2014年 6月 19日	研究会合	「研究ノート：明治初期発券銀行の論点」
2014年 6月 21日	地域交流	着物と香道の会 「きく よそおう」
2014年 7月 2日	研究会合	「釋奠研究の現状と問題点」「時習館の釋奠をめぐる諸問題」
2014年 7月 12日	研究会合	「ジャワ王宮文化研究会」
2014年 7月 24日	研究会合	「ゼッカ以前、ゼッカ以後—アマンのリゾート革命とは何だったのか—」
2014年 8月 2日	国際シンポジウム	「日本語教育から見た国際関係」
2014年 9月 8日 ～12月 22日	地域交流	世田谷市民大学 「生まれるアジア、老いるアジア」 連続講義 9月 8日～12月 22日（12回）
2014年 10月 18日 ～19日	地域交流	鶴川祭 「インドネシア教室」
2014年 10月 21日	研究会合	「今日から使えるホスピタリティ」
2014年 10月 25日	AJ フォーラム 23	「伝統産業の継承と革新」
2014年 10月 31日	研究会合	「郭沫若と日本」
2014年 11月 3日	地域交流	楓門祭「香道体験」
2014年 11月 15日	AJ 研究会	「構造転換の世界経済と東アジア共同体への課題」
2014年 12月 4日	AJ ワークショップ	「多文化なまちづくりのための実践—いちょう団地の場合—」
2014年 12月 19日	研究会合	「日本の近代化と周縁」
2015年 1月 17日	研究会合	「ジャワ王宮文化研究会」
2015年 1月 30日	研究会合	On Hospitality
2015年 2月 17日	研究会合	「日本の近代化と情報ネットワーク」
2015年 2月 19日 ～21日	国際シンポジウム	Strengthening the Value and Development Culinary Arts, Body Treatments and Traditional Herbs of the Royal Palace in the Industrial Age of Transnational Culture
2015年 3月 20日	出版	『AJ Journal 10』
2015年 3月 9日	研究会合	「世界に出会うと新しい自分が見えてくる —— 空の仕事 キャビンアテンダント（CA）のホスピタリティ編 ——」
2015年 3月 23日	研究会合	「カジノとホスピタリティについて —— 海外大型カジノホテルとギャンブル施設単体の違い ——」
2015年 3月 30日	研究会合	「国際協力 NGO 組織の再興 —— 資金と組織 ——」
2015年 5月 9日	研究会合	「(2015年度) 第1回ジャワ王宮文化研究会」
2015年 5月 23日	AJ 総会	AJ 総会

講師等

小池 亜子 (政経学部)
Sahid Teguh Widodo, ph.D (セブラスマル大学)、KPH.S.Basarah Soerjosoejarso (マンクネガラ王宮)
講師：大川 真 (吉野作造記念館 館長)、討論者：尾崎 順一郎 (東北大学大学院)
石石 寛夫 (トーマス アンド チカライシ株式会社 代表取締役)
柴田 徳文 (政経学部)、戸津 正勝 (アジア・日本研究センター客員研究員)、ミヤ・ドゥイ・ロスティカ (アジア・日本研究センター客員研究員 (PD)、政経学部非常勤講師)、M・ジャクファル・イドルス (国士舘大学大学院政治学研究科博士課程)
高橋 伸子 (21世紀アジア学部)
一般社団法人キモノプロジェクト (着物)、東京香りと文化の会 (香道)
James McMullen (オックスフォード大学)、李 月珊 (東北大学大学院)
柴田 徳文 (政経学部)、戸津 正勝 (アジア・日本研究センター客員研究員)、ミヤ・ドゥイ・ロスティカ (アジア・日本研究センター客員研究員 (PD)、政経学部非常勤講師)、M・ジャクファル・イドルス (国士舘大学大学院政治学研究科博士課程)、谷 美和子 (ジャワ王宮舞踊研究家)、山村 真美 (ジャワ王宮舞踊研究家)
山口 由美 (旅行作家、『アマン伝説 創業者エイドリアン・ゼッカとリゾート革命』著者)
若菜 結子 (横浜国際教育学院)、河合 梓美 (内蒙古師範大学)、氏原 名美 (ビシケク人文大学)、安達 祥子 (トルコ国立ボアジチ大学)、アントン・アンドレエフ (ソフィア大学)、嶋津 拓 (埼玉大学)、金 孝卿 (大阪大学)
梶原 景昭、土佐 昌樹、青柳 寛、藤田 梨那、松岡 環、関谷 元子
ミヤ・ドゥイ・ロスティカ (アジア・日本研究センター客員研究員 (PD)、政経学部非常勤講師)
安東 徳子 (サービスビジネスコンサルタント、マレッジライフプランナー)
細尾 真生 (特定非営利活動法人てこらほ 副理事長、京都経済同友会 副代表幹事、株式会社細尾 代表取締役)
講師：藤田 梨那 (文学部) コメンテーター：大川 真 (吉野作造記念館 館長)
安井 愛 (蓮翹舎師範)
平川 均 (21世紀アジア学部)
早川 秀樹 (多文化まちづくり工房 代表)、グエン・ファン・ティ・ホアン・ハー (多文化まちづくり工房 副代表)
西川 武臣 (横浜開港資料館 副館長)、中村 英重 (札幌市史調査員)、朝倉 敏夫 (国立民族学博物館 教授)
柴田 徳文 (政経学部)、佐藤 圭一 (政経学部)、岡田 保良 (イラク古代文化研究所)、戸津 正勝 (アジア・日本研究センター客員研究員)、ミヤ・ドゥイ・ロスティカ (アジア・日本研究センター客員研究員)、松宮 智生 (アジア・日本研究センター客員研究員)
Urša Teslić Čož (Infuzija d.o.o. 代表取締役)
講師：岩下 哲典 (明海大学 教授) コメンテーター：西川 武臣 (横浜開港資料館 副館長)
柴田 徳文 (政経学部)、戸津 正勝 (アジア・日本研究センター客員研究員)、Bahtiar Mohamad, Ph.D, School of Multimedia Technology and Communication, Universiti Utara Malaysia, Drs Daradjade Gondodiprojo, Mangkuningaran Palece, Pawito Fisip, Sebelas Maret University Surakarta, 細尾 真生 (特定非営利活動法人てこらほ 副理事長)
塩谷 さやか (桜美林大学准教授)
古賀 よしこ ((株) JTOP IR 推進室室長、カジノコンサルタント、海外カジノ視察コーディネーター、カジノイベントプロデューサー)
宇梶 朋子 (国際文化青年交換連盟日本委員会 (ICYE ジャパン) 前事務局長)
柴田 徳文 (政経学部)、戸津 正勝 (アジア・日本研究センター客員研究員)、ミヤ・ドゥイ・ロスティカ (アジア・日本研究センター客員研究員)、M・ジャクファル・イドルス (国士舘大学大学院政治学研究科博士課程)

日付	カテゴリー	タイトル
2015年 6月 18日	研究会合	「魅力ある手話コミュニケーション」
2015年 7月 18日	AJ 研究会	「移住者にとっての『不平等』—— 労働と教育を中心として ——」
2015年 7月 22日	研究会合	「スカルノ国際共同研究発表式」
2015年 7月 29日	研究会合	「チャイナタウン、ゲイバー、レジャーサブカルチャー、ビート、そして街は観光の聖地となった —— 「本物」が息づくサンフランシスコ近隣地区 ——」
2015年 8月 1日	研究会合	「インドにおける日本研究の現在」
2015年 8月 8日	研究会合	「外国人児童生徒の教育ニーズに応える —— 学校教育における連携の試み ——」
2015年 8月 24日	研究会合	「文化遺産保護における日・韓の共通点と相違点 —— より良い協力に向けて ——」
2015年 10月 13日	研究会合	「(2015年度) 第2回ジャワ王宮文化研究会」
2015年 10月 17日 ～ 18日	地域交流	鶴川祭 アジア教室「インドネシア教室」
2015年 10月 27日	研究会合	「ホスピタリティ・マーケティングの本質」
2015年 10月 29日	研究会合	「多文化地域社会における課題と展望 —— 関東近県の事例を中心として ——」
2015年 11月 2日	シンポジウム	楓門祭 「ホスピタリティの行方 —— 日本社会の対外観、対外対応について ——」
2015年 11月 3日	AJ ワークショップ	楓門祭 「箏曲 —— 西洋音楽の受容と変容 ——」
2015年 11月 3日	地域交流	楓門祭 「香道体験」
2015年 11月 13日	研究会合	「ホロコーストの歴史とロシアにおけるホロコーストの記憶継承、旧ソ連地域におけるホロコースト研究と、『正義の人』杉原千畝の位置づけ」
2015年 11月 25日	研究会合	「東アジア地域経済協力の展望 —— 『ワシントン・コンセンサス』と『北京コンセンサス』を超えて ——」
2015年 12月 12日	AJ フォーラム 24	「漆芸の未来と貝桶制作プロジェクト」
2015年 12月 18日	研究会合	「中国から見た TPP」
2016年 1月 9日	研究会合	「(2015年度) 第3回ジャワ王宮文化研究会」
2016年 1月 29日	研究会合	「青年海外協力隊・ドミニカ共和国での活動の実際」
2016年 3月 20日	出版	『AJ Journal 11』
2016年 3月 4日	研究会合	「中国社会変動周期説とその現代的意義」
2016年 5月 24日	AJ フォーラム 25	「鬼怒川水害と外国人支援 —— 常総市における NPO の活動事例 ——」
2016年 5月 28日	AJ 総会	AJ 総会
2016年 6月 16日	研究会合	「日本伝統文化におけるおもてなし」
2016年 6月 18日	地域交流	「着物と香道と茶道の会」
2016年 7月 9日	研究会合	「シンガポールサッカーへの挑戦」
2016年 7月 9日	AJ フォーラム 26	「多国籍都市上海の歴史と文化 —— 劇場から見る東西の交流 ——」
2016年 7月 16日	研究会合	「太平洋諸島における中国の影響 —— 援助の現状と今後の展望 ——」
2016年 7月 30日	研究会合	「伊藤計劃を読む・観る —— 小説と映像表現 ——」

講師等

中村 直子 (厚生労働大臣認定手話通訳士、跡見学園女子大学兼任講師、朝日カルチャーセンター手話講座講師)
鈴木 江理子 (文学部教育学科初等教育専攻)
プティ・グントゥール・スカルノ氏 (インドネシア国会議員、スカルノ初代大統領 御令孫)
畢 滔滔 (立正大学経営学部教授)
岡和田 晃 (筑波大学大学院)、小森 健太郎 (近畿大学)、高橋 実 (作家)、津田 真弓 (慶應義塾大学)、ラージ・ラキ・セン (筑波大学大学院)、梶原 景昭 (国士舘大学)、河先俊子 (国士舘大学)、目野由希 (国士舘大学)
若林 秀樹 (宇都宮大学)、佐藤 康 (伊勢崎市立境南中学校)、古川 敦子 (群馬大学)、秋間 恵美子 (藤沢市教育委員会)、齋藤 智慶 (藤沢市立長後小学校)、神田 明治 (袋井市立袋井北小学校)、矢崎 満夫 (静岡大学)
基調講演 澤田 正昭 (東アジア文化遺産保存学会 名誉会長) 事例紹介: 魏 光徹 (韓国・韓瑞大 文化財保存学科 教授) 林 聖振 (韓国・国立近現代美術館 保存管理課 学芸研究士)
柴田 徳文 (政経学部)、砂田 恵理加 (政経学部)、岡田保良 (イラク古代文化研究所)、戸津 正勝 (アジア・日本研究センター 客員研究員)、ミヤ・ドゥイ・ロスティカ (アジア・日本研究センター 客員研究員)、M・ジャクファル・イドルス (国士舘大学大学院政治学専攻科博士課程)
M・ジャクファル・イドルス (国士舘大学大学院政治学専攻科博士課程)
窪山 哲雄 (株式会社ザ・パークグレイス・ホテルズ代表取締役社長)
本堂 晴生 (NPO 法人いせざき NPO 協議会社会貢献ネット代表理事)
佐藤 真紀 (東北学院大学教養学部講師、NPO 法人子ども LAMP 事務局長)
田中 恭一 ((財)トヨタ財団シニア・リサーチ・フェロー、国士舘大学アジア・日本研究センター客員研究員)、安東 徳子 (サービスビジネスコンサルタント、マレッジライフプランナー)、泉水 祐子 (茶道教授、国士舘大学非常勤講師)、松宮 智生 (国士舘大学 非常勤講師、アジア・日本研究センター客員研究員)、ウルサ・テスリッチ・コージイ (Infuzija d.o.o. 代表取締役)
松元 宏樹 (箏 作曲家・演奏家)
安井 愛 (蓮翹舎師範)
イリヤ・アルトマン (ロシア国立人文大学教授、ロシアホロコースト研究教育センター共同議長)
小林 尚朗 (明治大学商学部教授)
北村 辰夫 (雲龍庵)
楊 棟梁 (南開大学 世界近現代史研究センター所長、教授)
柴田 徳文 (政経学部)、佐藤圭一 (政経学部)、戸津正勝 (アジア・日本研究センター客員研究員)、岡田保良 (イラク古代文化研究所)、鈴木 裕之 (法学部)
池田 佳小里 (国際協力 NGO センター・JANIC 能力強化グループ、JICA 青年海外協力隊 OG (ドミニカ共和国)、ファン・ドレイジング団体 MAKKI6 共同代表)
王 元 (東北文化学園大学総合政策学部総合政策学科准教授)
横田 能洋 (認定 NPO 法人 茨城 NPO センター・コモンズ 代表理事)
泉水 祐子 (茶道教授、21 世紀アジア学部非常勤講師) 香道講師、茶道講師、一般財団法人民族衣裳文化普及協会
周詞 壮広 (元 GFA SPORTINGWESTLAKE F.C.、元 GFA スタッフ、本学卒業生《サッカー部 OB》)
榎本 泰子 (中央大学文学部中国言語文化専攻教授)
ファブリッツォ・ボザット (「Tamkang Journal of International Affairs」誌副編集長《台湾、台北市、淡江大学》)
モハンマド・モインウッディン (大阪大学大学院文学研究科特任助教) ディスカッサント: 目野 由希 (国士舘大学准教授)、夏葉 薫 (評論家)、国士舘大学文芸部有志 (学部学生)

日付	カテゴリー	タイトル
2016年 9月 1日	研究会合	「サッカーとともに生きる」
2016年 9月 30日	研究会合	「ダイバーシティとスポーツ」
2016年 10月 11日	研究会合	「ヨーロッパから日本の近代化を考える —— 竹内好の「近代」認識を素材にして ——」
2016年 10月 16日	地域交流	鶴川祭 「アフリカ音楽を楽しもう!」
2016年 10月 20日	研究会合	「和食とおもてなし」
2016年 11月 3日	シンポジウム	「スカルノ国際共同研究シンポジウム—— 21世紀の現代からスカルノ思想を考える ——」
2016年 11月 3日	地域交流	楓門祭 「和楽器とバイオリンの音楽祭」
2016年 11月 18日	研究会合	「発展と平和 —— アジアの経済協力を考える ——」
2016年 12月 8日	AJ ワークショップ	「世界の難民と日本 —— わたしごととして考える ——」
2016年 12月 14日	研究会合	「ジャワ王宮文化研究会」
2017年 1月 12日	研究会合	「ビジネスにおける『おもてなし』の効用? —— ベトナムにおける聴覚障害者への支援を通じて ——」
2017年 1月 19日	研究会合	「ジャワ王宮文化研究会」
2017年 1月 27日	シンポジウム	「アジアにて、サッカーと共に生きる」
2017年 1月 30日	研究会合	「現代南アジアで働く日本人 —— 現代の日印文化交流 ——」
2017年 2月 16日 ～ 19日	研究会合	「スカルノ家との合同研究会」「ジャワ王宮文化研究会」
2017年 3月 20日	出版	『AJ Journal 12』
2017年 3月 20日	出版	『Working Paper 2016』
2017年 5月 20日	AJ 総会	AJ 総会
2017年 5月 25日	AJ ワークショップ	「難民から考える世界と私」
2017年 5月 31日	研究会合	「建築遺産保存における木構造と組積構造 —— 日本と西アジア ——」 「イラン建築の視点から」 「トルコ建築の視点から」
2017年 6月 16日	研究会合	「継続的イノベーション時代における『日本型モノづくり』の運命」
2017年 6月 23日	研究会合	「現代インドにおける日本のイメージ」
2017年 7月 15日	研究会合	「現代アジアの経済と政治 —— 日本とASEAN ——」
2017年 7月 25日	シンポジウム	「ジャワ文化再発見 Re-finding Javanese Culture」
2017年 7月 26日	研究会合	「現代インドにおける日本のイメージ Part 2」
2017年 7月 29日	AJ フォーラム 27	「アジアの高齢化と人の移動の再編成」
2017年 9月 30日	研究会合	「ドイツ自動車産業の生産システム：フォルクスワーゲンからの日本への示唆」
2017年 10月 29日	地域交流	国士館 100 周年祭（鶴川祭）企画アフリカ教室 「アフリカ音楽がやってくる —— アフリカの歌を聴いて、太鼓を叩こう ——」
2017年 11月 3日	地域交流	国士館 100 年祭（楓門祭）企画 「箏・バイオリン・パーカッションによる秋音楽」
2017年 11月 14日	研究会合	「ディズニーランドのホスピタリティ 『東京ディズニーランドに行くと、どうして幸せになれるのか?』」
2017年 11月 23日	AJ フォーラム 28	「人口激減に直面する日本の未来 —— 移民受け入れは是か非か? ——」

講師等

櫻田 真平 (サクラユナイテッドサッカークラブ代表・監督、元プロサッカー選手)、櫻田 未来 (サクラユナイテッドサッカークラブコーチ、フットサル日本女子代表)
藤山 新 (首都大学東京ダイバーシティ推進室特任研究員)
ヴォルフガング・ザイフェルト (ハイデルベルク大学《ドイツ》名誉教授)
ナビゲーター：鈴木 裕之 (国士舘大学法学部教授) 歌・太鼓：ニヤマ・カンテ (歌手・ダンサー)
丸山 広 (なだ万料理長)
基調講演：プティ・グントゥール・スカルノ (インドネシア共和国国会議員、国士舘大学大学院政治学研究科客員教授) 研究報告者：ボニー・トゥリヤナ (歴史ジャーナリスト)、ダダン・ウマル・ダイハニ (トリサクティ大学産業工学部教授) 戸津 正勝 (国士舘大学名誉教授、ハリウッド大学院大学客員教授)、高地 薫 (東京大学非常勤講師)
箏・三味線：松元 宏樹、バイオリン：西垣 恵弾
石井 一也 (香川大学法学部教授)
石川 えり (認定 NPO 法人難民支援協会代表理事)
佐藤圭一 (学長)、柴田 徳文 (政経学部)、平川 均 (21 世紀アジア学部)、岡田保良 (イラク古代文化研究所)、平石 正美 (大学院政治学研究科)、戸津 正勝 (アジア・日本研究センター客員研究員)、ミヤ・ドゥイ・ロステイカ (アジア・日本研究センター客員研究員)、M・ジャクファル・イドルス (アジア・日本研究センター客員研究員)
渡部 忠行 (リオン株式会社医療機器事業部海外販売課シニア・マネージャー)
柴田 徳文 (政経学部)、平川 均 (21 世紀アジア学部)、岡田保良 (イラク古代文化研究所)、戸津 正勝 (アジア・日本研究センター客員研究員)、M・ジャクファル・イドルス (アジア・日本研究センター客員研究員)
中村 彰宏 (Global Football Academy 代表、元プロサッカー選手)
モハンマド・モインウッディン (大阪大学大学院文学研究科特任助教)
柴田 徳文 (政経学部)、平川 均 (21 世紀アジア学部)、戸津 正勝 (アジア・日本研究センター客員研究員)、ミヤ・ドゥイ・ロステイカ (アジア・日本研究センター客員研究員)
石川えり (認定 NPO 法人 難民支援協会 (JAR) 代表理事)
メヘルダードヘジャジ (イラン、イスファハン大学教授)、グルン アルン (トルコ、ヤルディズ大学教授)
総合コメント：花里 利一 (三重大学教授)、モデレーター：岡田 保良 (国士舘大学教授)
佐藤 研一 (アジア・日本研究センター研究員)
アルン・シャム (ハイデラバード英語外国語大学助教授)
プティ・グントゥール・スカルノ (インドネシア国会議員、政治学研究科客員教授、アジア・日本研究センター客員研究員)、平石 正美 (大学院政治学研究科長)、平川 均 (アジア・日本研究センター長、21 世紀アジア学部教授) 他
Diah Kristina,M.A.Ph.D. (セブラスマル大学)、Ahmad Adib,M.Hum Ph.D. (セブラスマル大学)、Dr.Bagus Haryono,M.Si. (セブラスマル大学)、Prof.Siswandari,M.Stat. (セブラスマル大学)、M.Jakfar Idrus (国士舘大学)、(セブラスマル大学から合計 15 名の研究者が来学)
モハンマド・モインウッディン (大阪大学大学院文学研究科特任助教)
安里 和晃 (京都大学大学院文学研究科准教授)
布施 雄治 (千葉商科大学商経学部専任講師)
歌・太鼓：ニヤマ・カンテ (歌手、ダンサー) ナビゲーター：鈴木 裕之 (法学部教授)
台風 22 号接近のため「アフリカ教室」は中止となった。
箏：松元 宏樹、バイオリン：西垣 恵弾、パーカッション：山野 慎太郎
安重 千代子 (一般社団法人 ビジネス能力開発研究所代表理事)
毛受 敏浩 ((公財) 日本国際交流センター執行理事)

日付	カテゴリー	タイトル
2017年11月30日	シンポジウム	「スポーツ事業運営の国際比較研究 —— 日本・シンガポール・カンボジア ——」 「東南アジアにおけるサッカー事業の可能性」 「スポーツ NPO の経営実践」
2017年12月9日	AJ 研究会	「雅楽とその文化史」
2017年12月12日	研究会合	「『神山プロジェクト』 —— 創造的過疎から考える地方創生 ——」
2017年12月12日	研究会合	「第二次大戦中ユダヤ系ポーランド難民を救済したもう一人の日本人外交官 根井三郎」
2018年1月20日	AJ 研究会	「ストックオプション課税判決と国際課税」
2018年1月30日	研究会合	「インド IT 産業の発展と挑戦」
2018年3月14日	シンポジウム	「Exploring and Identifying the Dynamics and its Challenges of Cultural Transformation」
2018年3月20日	出版	『AJ Journal 13』
2018年7月14日	AJ 総会	AJ 総会
2018年10月13日 ～ 14日	地域交流	鶴川祭 「アジア・日本研究センター 研究活動等の展示」
2018年10月20日	出版	『Working Paper 2017』
2018年11月2日 ～ 3日	地域交流	楓門祭 「アジア・日本研究センター 研究活動等の展示」 「和楽器の音楽祭」(11月3日)
2019年3月20日	出版	『AJ Journal 14』
2019年3月20日	出版	『Working Paper 2018』

- 註：1. 年表のうち、2000年12月6日の第1回シンポジウムから2011年2月19日の報告・発表会については、アジア・日本研究センター設立10周年記念特集号・AJJ06の記載に基づく。
2. 2011年3月以降は、各年度発行のAJJにある「アジア・日本研究センター活動概要一覧」にあるAJフォーラム等活動内容の記載に基づく。
3. 講演者等の所属・身分等は、AJフォーラム等実施時のものである。

講師等

斉藤 泰一郎 (Global Football Soriya Co.Ltd. 代表、Samurai Pte Ltd. 共同創設者)

井口 佳久 (NPO 法人ひとづくり くまもとネット理事)

八木 堅二 (政経学部専任講師)

大南 信也 (認定特定非営利活動法人グリーンバレー理事長)

イリヤ・アルトマン (ロシア国立人文大学教授、ロシア・ホロコースト研究教育センター共同議長)

田中 敏行 (経営学部教授)

クルカルニ・マンダル・ヴィジャイ (インド、International Institute of Information Technology, Bangalore (IIIT-B 講師)

平川 均 (21 世紀アジア学部) ほか

箏：河先 俊子 (21 世紀アジア学部)

箏・津軽三味線：松元 宏樹、箏・沖縄三線・歌：渡辺優子